

令和2年12月1日



担当課	障害者支援課
担当者	宇津、脇谷
電話	(073) 435-1060
内線	5137

令和2年度和歌山市障害者福祉表彰 表彰式の開催について

本市では、身体障害者、知的障害者又は精神障害者の福祉の増進に功績のある個人又は団体に対し、和歌山市障害者福祉表彰に関する規則に基づき表彰を行います。

- 1 主催 和歌山市
- 2 日時 令和2年12月5日（土）午前11時から（45分程度）
- 3 場所 和歌山市役所14階大会議室
- 4 来賓 和歌山市議会議長、和歌山市議会厚生委員会委員長
- 5 被表彰者 別紙被表彰者一覧のとおり

6 内容

○表彰の目的

障害者福祉の増進に功績のある個人又は団体を表彰します。

○表彰の種類と対象者

表彰種類	対象者	令和2年度の被表彰者数
障害福祉賞	福祉増進に功績顕著で市民に夢と希望を与えた者 (障害者であるなしを問わず)	1人
自立更生者賞	障害を克服、自立更生して他の範と認められる者 (障害者本人)	1人
家族功労者賞	障害者の自立と社会参加に対する功労が顕著な者 (障害者と同居する親族)	1人
更生援護功労賞	障害者の更生援護に永年尽力して功績が顕著な者 (障害者であるなしを問わず)	3人
優良訪問介護員賞	障害者の訪問介護に永年尽力して功績が顕著な者 (訪問介護員)	1人

計 7人

令和2年度 和歌山市障害者福祉表彰 被表彰者一覧

障害福祉賞

推薦者	氏名	性別	障害種別	職業	経歴概要
福祉事務所長 保健所長	あずま みなこ 東 美那子	女			<p>肢体・知的に障害がある我が子の誕生以来、同じような障害のある子の親とともに、昭和39年和歌山市心身障害児者父母の会（現和歌山市障害児者父母の会）の設立発起人として各方面で活躍。設立と同時に理事に就任し、以来56年間、特に肢体障害児者部門の一員として積極的に活動。障害児の義務教育化、紀北養護学校（現紀北支援学校）建設、卒業後の就職雇用問題等に尽力した。</p> <p>また、知的障害者相談員を務め、障害児者問題に取組み、障害児者福祉に関する知識・経験が豊富で、助言・指導は親切かつ的確である。</p> <p>各種研修等にも積極的に参加し最新の知識も豊富であり、障害児者の福祉向上に献身的に尽力されてきた功績は誠に大きく、他の模範とするべき人物である。</p>

自立更生者賞

推薦者	氏名	性別	障害種別	職業	経歴概要
和歌山市 身体障害者連盟 会長	なかで けんし 中出 健志	男	肢体障害	不動産業 (経理)	<p>養護学校卒業後、両親が経営している喫茶店横のプレハブでたこ焼き店を自力で営業。また、子どもたちにたこ焼きの焼き方を教えたり、イベントに参加したりと積極的に社会福祉活動も行う。筋力が弱まる進行性の難病により、電動車椅子で活動することができなくなったため、現在はたこ焼き店を休業しているが、自営の不動産業で経理を担当し、社会経済活動を続けている。</p>

家族功労者賞

推薦者	氏名	性別	障害種別	職業	経歴概要
和歌山市 身体障害者連盟 会長	こやぶ みやこ 小藪 宮子	女			<p>昭和55年3月、当時住友金属工業株式会社和歌山製鉄所に勤務する寛氏と結婚。その後、寛氏は視力を失い昭和60年に同社を退職。県立和歌山盲学校に通い、鍼灸マッサージの免許を取得し、鍼灸院を開業、現在も自営している。</p> <p>永きにわたり、終始夫を支えながら、家事・家業・育児を重ね、1人の子どもを立派な社会人として育て上げた。</p> <p>長年夫を介助しつつ、和歌山市視覚障害者福祉協会の事業や和歌山市身体障害者連盟の事業にも積極的に参加する内助の功績は大きい。</p>

更生援護功労賞

推薦者	氏名	性別	障害種別	職業	経歴概要
和歌山市 身体障害者連盟 会長	どうわき ますこ 堂脇 満洲子	女	肢体 障害 視覚 障害		長年にわたり和歌山市肢体障害者協会の運営に尽力し、義肢装着歩行訓練会やグラウンド・ゴルフ大会等、様々な行事に参加。近年視覚障害が重度化し、1人での移動が難しくなりながらも、支援制度を利用し、障害福祉の充実のために役員を継続している。
和歌山市 障害児者父母の会 会長	みつとみ あきえ 満富 明江	女			昭和51年に和歌山市障害児者父母の会に入会し、障害児者の福祉増進のために様々な活動を行ってきた。平成4年には和歌山市障害児者父母の会理事に就任し、他の会員の先頭にたつて、法人設立・施設建設のため積極的な活動を行ってきた。現在、社会福祉法人つわぶき会の評議員、保護者会の常任幹事などをも務め、親の立場から施設の運営を支えている。 綜成苑が自治会と共に開催する夏祭りでは事前会議から出席し、計画、準備段階から協力している。当日は、模擬店の店員となり、地域の方とのコミュニケーションを図りながら販売をし、活気あふれる祭りにしている。地域福祉に関わることににおいては、絶大な力で啓蒙的な運動を展開されている。
和歌山市 精神障害者家族会 「つばさの会」 会長	さきだ ふみこ 笹田 文子	女			平成16年につばさの会に入会し、平成17年には役員に就任。看護師の仕事をつづけながら、会の運営に積極的に参加してきた。家庭の事情で役員を離れていた時期があったが、その間もイベントなどには積極的に参加し協力してきた。 役員に復帰してからは、電話相談員として活躍し、多くの家族からの相談に寄りそい、電話相談員の中心となり尽力している。 平成31年には事務局に就任し、会の運営のためさらに積極的に活動している。

優良訪問介護員賞

推薦者	氏名 (団体名)	性別	障害種別	経歴概要
社会福祉法人 和歌山市社会福祉協 議会 会長	いわもと はるこ 岩本 晴子	女		平成9年5月1日に和歌山市社会福祉協議会ホームヘルパーとして採用され、在宅福祉活動の第一線として訪問介護業務に積極的に取り組み、今現在、障害福祉サービス事業のサービス事業のサービス提供責任者の業務を担っている。 また、利用者やスタッフとのコミュニケーション能力が高く、まじめで責任感が強いいため、利用者からの信望が厚い。